

平成30年度 第2回魚沼市子ども・子育て会議 会議録

1. 日時	平成30年11月30日（金） 9:00～10:35					
2. 会場	魚沼市中央公民館 2階 中ホール					
3. 出席者 (敬称略)	魚沼市子ども・子育て会議					
	役 職	氏 名	出 欠	役 職	氏 名	出 欠
	会 長	樋口 健一	○	委 員	清水 明次	○
	副会長	橘 恵子	○	〃	羽鳥 敦子	欠(委任状)
	委 員	須佐 恵	○	〃	小林美枝子	○
	〃	星 亜希	○	〃	佐藤まち子	○
	〃	林 麻衣子	欠(委任状)	〃	井川 智子	○
	〃	星 多美子	欠(委任状)	〃	梅田 愛子	○
	〃	今井 久子	○	〃	榎本 隆太	欠
	〃	山本 都子	○			
魚 沼 市						
魚沼市子ども・子育て会議事務局（教育委員会） <ul style="list-style-type: none"> ・教育長：梅田 勝 ・教育次長：堀沢 淳 ・子ども課長：広井美智子 ・子育て支援センター長：斎藤勝浩 ・保育園幼稚園係：係長 森山丈順 ・児童福祉係：係長 星野崇 ・健康課健康増進室保健班：係長 岡部忍 						
4. 資料 (全て事前配布済)	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・委員、事務局名簿 ・子ども・子育て支援ニーズ調査 前回からの変更箇所 (A4両面1枚) ・調査票 子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください 「小学校就学前のお子さん用」及び「小学生用」 それぞれ依頼文(A4両面1枚)、調査票(A4ホチキス綴) 各1部 					
5. 会議概要	(説明、質疑、意見、答弁内容等の要旨をまとめました。)					
事務局	開会 (委員数15名中、出席委員11名、委任状3名。過半数以上の出席により会議開催の定足数を満たしている報告、資料確認、予定終了時間等の説明、録音の了解等を求めました。)					
教育長	1 教育長挨拶 平成32年度からの(子ども子育て支援始業計画に向けた)5か年計画の調査等に向けた審議のため、お集まりいただきありがとうございます。 核家族化が進行している中で、高齢出産も増えているようです。そうしますと母親が預ける親も70歳を過ぎているなど、預けづらい環境も多いようです。母親にだけ育児の負担が増す、いわゆるワンオペ育児による産後うつも深刻なようです。 ようやく国も、生まれてから成長に応じて、ワンストップでサービスを受けられ					

	<p>る子ども子育て包括支援センターを開設することに動き出し、全国に広まっています。魚沼市も開設に向けて準備を進めています。</p> <p>現在、育児の情報があふれ、親も迷っている事実もあるようです。(例えば)子どもは3歳までに(発達が)決まってしまう3歳神話が飛び交っていましたが、発達障害の現在の常識では、一生涯発達すると言われており、いったい何を信じていいのかわからないという感じもします。</p> <p>お母さんが安心して、機嫌よく過ごす事ができる環境を社会全体でつくっていく時代に来ていると思います。(魚沼市では)2子目以降の保育料無償化が始まっていますが、かといって0歳から全員が預けるといっただけではなく、社会全体で子育てをしていき、女性が社会進出していく流れを止めずに進めていくために、新たな計画に向けた調査を取り組みたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
事務局	<p>以降につきましては、会長が議長となり進行をお願いします。</p>
議長	<p>それでは、今回初めて参加の委員もおりますので、委員及び事務局職員全員から自己紹介をお願いします。</p>
各委員・事務局職員	<p>(所属、氏名等自己紹介)</p>
議長	<p>ありがとうございました。それでは次第の2、報告について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>2点ほど報告とお願いをさせていただきます。</p> <p>最初に、7月24日付け依頼文で「第二期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査の検討について」ということで委員の皆様新たに追加した方が良いと思われる調査項目や不要な項目等について検討をお願いさせていただいたところ、会長から検討回答書のご提出をいただきました。</p> <p>いただいたご意見を参考に調査票の案を作成しましたので、内容につきましては、議事の(1)で説明させていただきます。</p> <p>次にお願いでございますが、会議録の公開についてです。</p> <p>会議録のホームページでの公開は平成27年度まで行っていましたが、28年度以降行っていません。</p> <p>会議では委員の皆様から、毎回活発なご意見をいただきながら、支援事業計画の進行管理や各取組の参考とさせていただいているところです。会議の内容について広く市民から知っていただき、関心をもっていただくために、会議録をホームページ上で公開させていただきたいと思います。</p> <p>公開にあたり、会議録上の氏名は伏せさせていただき、発言者は会長又は委員と</p>

議長	<p>いった表現とさせていただきます。</p> <p>ニーズ調査における項目についての説明と会議録公開について説明がありました。質問等ございましたら、ご発言をお願いします。</p> <p>(質疑無し)</p>
議長	<p>私からですみませんが、会議録の公開はしなければいけないということでしょうか。</p>
事務局	<p>義務付けられてはいませんが、市ではなるべく会議等は公開するように努めています。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他に質疑等無いようですので次に第3の議事に入ります。(1) 第二期魚沼市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査の実施について、事務局から説明を求めます。</p>
事務局	<p>A 4両面の子ども・子育て支援ニーズ調査 前回からの変更箇所をご覧ください。前回とは5年前の調査を指しています。</p> <p>2箇所訂正をお願いします。前回からの変更箇所の表、表面の小学校就学前のお子さん用 12 ページ 15-3 の変更内容の列の () 内に、「国の調査項目」とありますが、「市の調査項目」に訂正をお願いします。</p> <p>もう1点、調査票依頼文「子ども・子育て支援ニーズ調査にご協力ください」の小学生用をご覧ください。下の網掛け部分「調査票の記入にあたって」の本文2行目下線部分で「小学校就学前の方」を「小学生」に訂正をお願いします。</p> <p>それでは説明に入りますが、変更箇所につきましては、「前回からの変更箇所」の表に記載していますので、大きく変わった点について説明させていただきます。</p> <p>まず「小学校就学前のお子さん用」及び「小学生用」共通して前回は記述していただく質問が多数ありましたが、いくつかの項目から選択していただく方式に変更しました。</p> <p>「小学校就学前のお子さん用」調査票について説明します。</p> <p>3 ページ問 11 は自由解答欄のため、最後の問 32 に集約しました。8 ページ問 14 は5年前の調査で国の雛形を市がアレンジしたのですが、わかりにくいいため国の雛形どおりに 10 ページから 12 ページの問 14、15 の形式に戻しました。12 ページの 15-②は今回国が新たに追加した調査項目です。共働き家庭の子どもの幼稚園利用について正確なニーズを把握するために設けたものです。最後に 28 ページ問 34 において、要望等を含めた自由記載欄としてまとめさせていただきました。</p> <p>次に「小学生用」調査票について説明します。</p> <p>冒頭の報告事項において、調査項目の回答書を会長から提出いただきましたと報</p>

	<p>告しました。具体的には2ページ問7のオ「小学校教諭」を「担任等の学校職員」に、3ページ問8のエ「小学校」を「小学校のたよりや講演会など」に変更の回答書をいただいていますので、そのように反映しています。他に今年5月にプレオープンした子育ての駅の利用状況や要望について、また「地域の子どもを地域で育てるためにあなたができそうなことは何ですか」といった質問の追加等について、回答書として提出していただいています。子育ての駅かたっくりの利用状況は、施設でまとめていますし、他は14ページ問23の中で考えている事や要望など自由に書いていただくようにしています。</p> <p>「小学校就学前のお子さん用」「小学生用」ともに共通する項目が多くありますが、同様に変更しています。以上簡単ですが大きく変更になった点の説明とさせていただきます。</p>
事務局	<p>補足説明いたします。小学校未就学用ニーズ調査12ページ問15-③をご覧ください。市の方で新規に追加しました。ファミリーサポートセンター利用希望の質問です。これは来年10月からの国の幼児教育・保育無償化に伴い、このファミリーサポートセンターの利用料も国では無償という考えのようです。そうすると利用希望も多くなるのではと予想され、保護者の意向を確認するため新規で加えました。</p> <p>もう1点、同じく27ページの間33をご覧ください。安心な子育てに必要と感じる相談内容を問う質問です。こちらは冒頭教育長の挨拶にもありましたが、平成32年度開設を目指している子育て世代包括支援センターにおいて様々な相談をお受けしたいと考えています。そのため、どのような相談内容を望んでいるのか把握し相談体制を整えたいと考えていますので新規で追加しました。</p>
事務局	<p>追加で説明をいたします。小学校就学前用4ページ問12をご覧ください。母親の就労状況の列でフルタイムかパート・アルバイトを選択した上で、隣の就労時間の列で就労時間を選択していただく質問となっています。事前に委員の方から、就労時間の選択により集計時にフルかパートかの判断をすることで、(フルかパートを問う質問は)省略できるのではないかというご意見をいただきました。</p> <p>同4ページの※印に週5日程度、フルタイムは1日8時間程度の就労、パートはそれ以外の就労と記載していますが、パートタイムの定義を調べてみたところ、一概にそうではなく、パート労働者とは、「1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の1週間の所定労働時間に比べて短い労働者」とされており</p>
委員	<p>多くは※印に記載のとおりですが、正確に言うと労働時間が8時間未満の事業所があるとすると、就労時間だけではフルかパートか判断できないこともあり、国が示した調査票の例にならい原案のままいきたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>その件は私の意見でしたが、何が聞きたかったかといいますと、就労状況の正規、非正規の確認をしたいのか、それとも労働時間なのかどちらを求めているのでしょ</p>

	うか。質問は正規か非正規を問題としているように感じましたが、時間の確認が必要なのであれば、フルかパートの確認は必要ないのではと思いました。
事務局	保育園幼稚園の係としては、時間の確認はしたいところです。
委員	時間が必要ということですが、フルかパートの問の方が重要ではないかと思えます。そのようなことから、何を確認したいのかお聞きしました。
事務局	もう1点、事前にいただいた意見の中で説明させていただきたいので、お願いします。小学校就学前用5ページ12-③1をご覧ください。希望する就労形態に「A.フルタイム」、「イ.パート、アルバイト等」とありますが、就労希望はあるがどちらか決めかねている場合の選択肢が無いため、どちらとも言えないような選択肢を「ウ」で追加したらいかがでしょうかという意見をいただいています。事務局としてもその方向で追加したいと考えますので、皆様からの意見をお伺いしたいと思います。
議長	それぞれご意見ありがとうございました。それぞれ国の雛形に沿った調査票と思いますが、正規、非正規が必要なのか、時間なのか観点の違いかもしれませんが、その説明等ありましたらお願いします。
事務局	国の雛形に沿って調査票を作成しました。5年前も同様であり前回調査との比較も必要ですので、このままフル、パートといった表記で行かせていただきたいと思います。
事務局	このニーズ調査後に、国からも関連した調査が来る事が想定され、フル、パートでの集計を求められるため、このまま行かせていただけるとありがたいところです。
議長	このまま国の雛形どおりいきたいという意向ですが、いかがでしょうか。
委員	そうすると先ほどのパート労働者の説明からして、4ページ※印のフルタイム、パートタイムの説明が不足していると思います。正規、非正規も交えた説明表記にした方が良いのではないのでしょうか。
事務局	おっしゃっていることはよく理解していますが、(説明を補足していくことで)調査票の間が複雑になり、かえってわかりにくくなることも心配されます。
議長	それぞれのご意見はよくわかります。正規、非正規は必要な調査項目でしょうか。
事務局	保育園幼稚園係の仕事としては、今のところ必ずしも必要とは言えませんが、保

	<p>護者の就労状況として把握しておきたい項目でも有ります。</p> <p>保育量を把握するために時間の調査は必要ですし、子育て支援全般からすると保護者の就労状況は別の観点から分析が必要と考えます。</p>
議長	<p>正規、非正規の説明も加えた方がよいのかどうか、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>この問 12 の件で質問した理由は、フルとパートの回答と就労時間の回答で矛盾している場合にどうするかということでした。</p> <p>先ほどパート労働の定義の説明がありましたので、それを加えた方がすっきりするということです。</p>
事務局	<p>問 12 の関係は、わかりにくいといったご意見をいただいていますので、事務局で預らせていただき、もう少し丁寧な説明に変えたいと思います。</p>
議長	<p>お願いします。小学生用の調査票は皆様いかがでしょうか。</p>
委員	<p>2 ページの問 7 オ、「小学校教諭」から「担任等の学校教職員」に変更した点についてです。学校の教職員全員と理解しております。担任等と表記があると、担任の先生といったイメージが強くなると思います。「等」があるので問題はないのですが、「担任等」は外した方が良いと思います。</p>
議長	<p>この意見は私でしたが、前回調査は「教諭」となっていました。教諭は職名ですが、相談相手は教諭以外にも養護教員や様々な職名の方がいますので、学校職員としましたし、担任が一番身近と思いますので「担任等」として意見の回答書を提出しました。しかし皆様の意見により「担任等」は外しても良いかと思えます。</p>
委員	<p>「等」とあるのでどちらでも（担任等をつけてもつけなくても）保護者はわかると思います。</p>
議長	<p>このまま（担任等をつけたまま）でもよろしいでしょうか。</p> <p>(委員 了解)</p>
議長	<p>他はございますでしょうか。</p> <p>(他に意見無し)</p>
議長	<p>ありがとうございました。それではフルタイム、パートタイムの表記のところで事務局より補足していただきますので、小学校未就学用、小学生用ともによりよく</p>

事務局	<p>お願いします。</p> <p>それでは議事の（２）今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。</p> <p>本日いただきました意見を元に調査票の内容を補足して調査票を完成させ、12月中旬過ぎに各学校、幼稚園、保育園等を通じて調査票を配布するとともに、学校、園に入っていないお子さん宛の分は郵送いたします。</p> <p>回答期限は1月上旬とし、その後集計した後に3月に開催予定の第3回子ども・子育て会議で集計結果をお知らせする予定です。</p> <p>なお、現委員の皆様様の任期は来年3月末となっておりますので、委員の公募を1月25日号市報で募集したいと考えています。</p>
議長	<p>今ほどの説明で質問等ございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見無し)</p>
議長	<p>調査数はどれくらいですか。</p>
事務局	<p>約2,000弱です。</p>
議長	<p>議事については以上ですが、4. その他はございますか。</p>
事務局	<p>1点お願いがございます。保育園の民営化検討結果について前回の会議で報告させていただきました。</p> <p>今後具体的に1歩進めていくために、この会議の委員の皆様から5人程度を選出させていただき、保育園の民営化を検討する専門部会を立ち上げたいと思います。子ども・子育て会議の部会として位置づけ、部会で検討した結果はこの子ども・子育て会議で報告して両輪で検討を進めていきたいと思っています。ご了承いただければ、専門部会の委員は個別にお願いさせていただきます。</p> <p>なお、今年度は1回程度の会議の開催になろうかと思っています。</p> <p>また大変恐縮ですが、私立幼稚園、保育園の委員様もいらっしゃいますが、民営化の検討で当事者となりますので、その方々は含めずに専門部会を進めさせていただきたいと思いますのでご了承をお願いいたします。</p>
議長	<p>事務局案で進めることでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>民営化で動いている（私立保育園の）現状をわからない人達で検討するという事でしょうか。</p>

事務局	来年度に（私立保育園の）視察なども行い、（私立保育園の）現状の確認を行なう必要もあろうかと感じています。
委員	委員には入れなくても、意見聴取などしていただけるのでしょうか。
事務局	専門部会で決めたことは、その都度子ども・子育て会議で報告し、次のステップへ進みたいと考えていますので、その際にご意見をいただければと思います。
議長	ご意見もありますので、これらを踏まえて進めていただきますようお願いします。ほか事務局からございますでしょうか。
事務局	ございません。
議長	委員の皆様から、その他ございますでしょうか。
委員	調査票依頼文裏面 8 の認可外保育施設の説明の中で、夜間保育等のサービスを提供しますとありますが、市としてどの様に考えていますか。それと「市内には個人設置の 1 施設があります」と記載されてあります。みんなの家のことでしょうか。それとも他にあるのでしょうか。夜間サービスの関係は市の信念を聞かせていただきますようお願いします。
議長	事務局から説明をお願いします。
事務局	認可外保育施設の記述の中で、夜間保育の文言は国の定義で 20 時以降の保育のことをさしています。サービスについては、認可外保育施設は県の直轄ということになりますので、あくまで認可外保育をしている事業者が提供しているサービスということで記載しています。市としての考え方となると表しきれっていませんので申し訳ございません。
議長	施設等の説明を記載している訳ですので、市としての考え方を踏み込む必要はないと思います。
委員	わかりました。
事務局	これからニーズ調査を行いますので、保護者の皆様が保育の量等どれくらい必要なか見えてくると思います。調査の結果を受けて夜間保育も検討しなければいけないかと思っています。
議長	他に皆様からございませんでしょうか。

教育長	調査票裏面の15に放課後子ども教室がありますが、以前はNPO法人が実施していました。その法人が撤退して以降、休止しています。ニーズはありますので今後実施する団体等があれば再開したいと思います。
議長	放課後子ども教室が復活していただければありがたいです。他にございませんか。
委員	調査票最後の自由記載欄についてですが、例えば保育園等から悩んでいることとかありませんかと尋ねられると「踊りが苦手で…」と答えられますが、このような調査の場合、何を書いて良いか悩みます。施設要望等の大きな内容を書くべきなのか、それとも小さな悩みを書いてよいのでしょうか。
事務局	自由記載ですので、何を書いてもらっても構いません。32年度から始まる新しい計画に向けて、参考とさせていただきたい声を大小問わず記載していただきたいと思います。
議長	具体的なことでも結構かと思います。
次長	個人的の小さな事の記載から、様々なニーズが確認出来て政策的な発想に進んでいくケースもありますので、小さなことでかまいません。
議長	他ございませんか。
委員	「悩んでいることとか要望等ありませんか」といった問になると書きやすいのではないのでしょうか
議長	このようなご意見もございますので、事務局よろしく申し上げます。他いかがでしょうか。
委員	この秋も10箇所の保育園を周らせていただき、運動教室を実施してきました。子ども達の実態、園の声、保護者の悩み等とても大事かと思えます。 施設、支援等の取組、そこに賛同する人など全体で子ども達の環境をつくっていくような取組が大切になっていると実感していますし、考えていきたいと思えます。
議長	市の取組の他に、皆で活動していくような体制も大事という事でしょうか。
委員	そういうことでもありますし、視点の問題ですが、出来ない事も増えていると思います。昔の視点ですが今は出来ない事、例えば運動の観点では「これは危険だからさせられない」といったことや「訴訟問題となるので…」などさせられなくなっ

	<p>ていることがあると思います。しかし「今やらなかったら、子ども達は成長しませんよ」といった事があると思います。規制がかかることは仕方がないとも思いますが、子ども達の成長を願う気持ちは共通していると思いますので、危ない事の排除だけにとらわれない意識改革の視点が大切と感じています。</p>
議長	<p>昔は学校の体育館に登り綱がありましたが、今は撤去されて有りません。公園の遊具も同様です。</p>
委員	<p>設置者の責任が問われますので、どんどん撤去されている現状かと思っています。それが本当に子ども達にとってよい事なのかと感じています。</p> <p>先日「ばびぷ」で親子運動教室をした時に感じたのですが、保護者は子どもを見ながらハラハラドキドキしていると思います。小さなケガは大きなケガを防ぐ学習と考えますので見守りましょうと話をしています。私たちはずっと子ども達を守ることは出来ないの、「この子達がどのように自立するかの見守り方を見てください」と説明しながら運動教室を行っています。保護者のアンケートの中から「手を出しすぎないように見守ることが大切だと感じました」といった感想があり、うれしく思いました。その視点がないと「危ない」となってしまうので、その視点が少しでもあれば、子ども達の経験の場を奪わないで済むのかなと思います。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他ございますでしょうか。</p> <p>(無し)</p> <p>無いようですので、司会を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>会長、スムーズな議事進行を大変ありがとうございました。</p> <p>最後に教育次長より閉会の挨拶を申し上げます。</p>
次長	<p>大変お疲れ様でした。平成 32 年度からの新しい計画策定に向けて今後大変な作業がありますし、また子育て世代包括支援センターについても、平成 32 年度の開設に向けて、来年度は準備の年になろうかと思っています。</p> <p>子どもの子育てに関し、行政が出来る範囲の事の取組等の計画を準備する年が平成 31 年度です。先ほど調査票の内容において働く長さ等の審議がありましたが、働き方、時間帯も大きく変化しています。例えばスーパーなど昔は 18、19 時で閉店していたものが、現在は 22 時、24 時まで営業していたり、コンビニには 24 時間営業等そうしたところで働いている保護者も多くなり、市だけで（保育の対応等）出来るものではなく、私立の皆様からの協力と助けていただき、また、市も手助けしながら進めていかないと、お子さんを育てる方々への支援がなかなか行き届かなくなります。こうした中で、これからニーズ調査を取り組み、計画の審議等をいただきますし、委員を退任されたとしても側面からの協力をお願いしたいと思います。</p> <p>本日は、大変ありがとうございました。</p>

